

令和8年度当初予算編成における既存事業の見直しについて

人口減少、賃金や物価の上昇、公共施設の老朽化等により、財政状況が厳しさを増す中、第5次滑川市総合計画における将来ビジョン「笑顔いっぱい 幸せいっぱい 光り輝く 滑川」の実現に向けた施策を着実に進める必要があります。

そのためには、スクラップ・アンド・ビルドを徹底し、時代に合わなくなった事業の廃止等を行い、生み出した財源は、市民ニーズに合わせた総合計画に基づく政策に重点的に配分していく必要があることから、既存事業数の1割削減を目指して事業の見直しを行いました。

1 見直し対象事業

社会保障費（市の裁量の余地がないもの）、人件費、公債費等を除くすべての事業

2 対象事業数

731 事業

（予算書や行政評価では、複数の事業を一まとめにしているものもあるため、事業を細分化し、細かい事業ごとに見直しを実施しました。）

3 見直し結果

廃止事業数 44 事業

統合事業数 49 事業

削減事業数 計 93 事業 ※ 対象事業の12.7%を削減

4 見直し事業例

| 見直し事業 | 見直し内容 |
|------------------|--|
| チャレンジショップ事業補助金 | 空き家等をチャレンジショップとして開設する方への補助事業を廃止し、新たな賑わい創出のために既存の創業支援事業補助金を見直し、市内に飲食店を創業する方への補助金の対象区域を拡充 |
| コミュニティバスへの乗継タクシー | コミュニティバス運行外地域に対してコミュニティバス停留所までのタクシー使用料を助成する事業を実施していたが、オンデマンド交通「滑川予約型乗り合い交通 よぶマイカー」の実証運行開始により廃止 |
| 環境フェア | これまで単独開催していた「環境フェア」を、新たに開催する「産業フェス（仮称）」と合わせて開催することに見直し |
| ひとり親家庭学習支援事業 | 対面型の学習支援事業を実施していたが、既存のオンラインなめりかわ塾にて代替できるため廃止 |
| ホタルイカ解剖教室 | 小学生を対象に希望者を募って実施していたが、全小学校において授業としても実施しており類似しているため廃止 |